生涯学習がんばってます！

彩り豊かでおしゃれな飾り巻き寿司作りを楽しんだ女性。家族でミニソフトバレー教室に参加し、優勝を目指す男の子。今回は生涯学習講座の「飾り巻き寿司講座」と「ミニソフトバレー教室」に参加された方の声を紹介します。

飾り巻き寿司講座に参加して

有井あきさん

インターネットの人気料理レシピサイトも大注目の飾り巻き寿司。まさか豊山町の生涯学習講座で作れるなんて思ってもいませんでした。本当に楽しい講座で、昨年に引き続き今年も参加させていただきました。

飾り巻き寿司は、酢めしとのりと様々な食材を組み合わせて、花や動物、アニメのキャラクターやハロウィンやサンタクロースなどの季節のものを巻き寿司として表現するものです。小さなパーツを順序通り細かく丁寧に重ねていく作業は、まるで芸術的です。お料理、手芸、プラモデル作りなど、自分の手から何かを作り出すのが好きな方には本当にたまらない講座だったと思います。講師の上田先生は、とっても明るく楽しくわかりやすく説明してくださり、全くの初心者の私でも大満足の作品が完成しました。

今年の講座はこれで終了ですが、すっかりハマってしまいましたので、引き続き豊山町内の上田先生のお教室に通って、もっともっと色々なバリエーションの作品作りをしていきたいと思っています。

講座の運営に関わる役場の皆様、上田先生、サポートの先生方、一緒に参加していた皆様、楽しい体験をさせていただきまして本当にありがとうございました。

ミニソフトバレー教室に参加して

藤原康雅くん

ぼくは、お父さんとお兄ちゃんといっしょにミニソフトバレー教室に通っています。ぼくが小学一年生から始めて、今年で三年目になります。始めたばかりの一年目のころは、サーブやパスがまったく出来ませんでした。でも、二年目になると、サーブがまともに入るようになってきました。今年は、パスやレシーブが出来るようになり、ラリーも続いてやっとソフトバレーボールらしくなってきました。ボールがつながると楽しいですが、自分がミスするとすごくくやしいので、もっともっと上手になりたいと思います。来年は、スパイクが打てるようになりたいとがんばっています。

そして、ぼくたちは家族で、ふれあいひろばの代表として毎年試合に出ています。今年こそは、ぜったいに試合でゆうしょうしたいです。

みなさんもとっても楽しいミニソフトバレー教室に、ぜひさんかしてみて下さい。

キッズレポート

野球を始めて

矢島魁成くん

ぼくがスポ少で野球を始めたきっかけは、三年生になる時にお父さんがスポ少で野球をやってほしいと言ったからです。小さい頃からお父さんにボールの投げ方、ボールの打ち方は教えてもらっていましたが、野球のルールは知りませんでした。

初めの頃は知らない子ばかりで不安もあり、行きたくない日もありました。毎週練習へ行くうちに学校の違う子とも仲良くなり練習へ行くのが楽しくなってきました。

五年生からは試合も増え、チーフの方々の指導も厳しくなってきました。試合では負けることが多かったです。そんな中で勝った時はチーフをはじめ、応援してくれるお父さん、お母さんも一緒になって喜びました。

六年生になった今では十三人のチームメイトがいます。試合にも勝ち進めるようになりました。ぼくは、いつもグランドに立つと緊張してしまいます。自分のミスがチームみんなの足をひっぱってしまい、結果負けてしまうこともあります。野球のいい所は、自分がミスした時でも仲間が助けてくれる所です。一人の力ではできないことでもみんなが助け合って試合の流れを変えることができます。自分を信じること、仲間を信じることが大切だと思います。卒団まで一勝でも多く勝てるようがんばります。これからも大好きな野球を続けていきたいです。

このページについての問合せ
教育委員会事務局生涯学習係
☎28・0396